



引越の挨拶は騒音トラブルを避ける知恵

小林秀樹教授の研究（千葉大学・工学部教授）より

マンション・アパート暮らしでは、上下階・隣の音が問題になることが多い。これが原因で深刻なトラブルになる例もあるから注意が必要です。

騒音を許容する心理

この問題について面白い調査結果があります。騒音を出す人の関係が不快感に影響しているかどうかを調べたものです。それによると、挨拶する関係になると、不快感は大きく減ると言います。

その理由は、

第一に、お互い様だからと許し合う意識が生まれることです。

第二に、ひと言注意すれば配慮してくれるという期待が生まれると、実際に注意しなくてもイライラは緩和されるという心理的な作用（対処可能性）です。

つまり、互いに顔見知りになると、この対処可能の心理が生まれるために、騒音も気にならなくなるというわけです。

引っ越しの挨拶

下宿をしている学生に、引っ越しの挨拶をしたかどうか聞いてみました。なんと約半数が挨拶をしていませんでした。その学生達は、隣人の顔を知らないのです。このような状況では、騒音を許し合う意識は生まれにくくなります。先の調査では、「姿を見かけるが挨拶はしない。」という関係が最悪だそうです。見知らぬ人の場合よりもイライラが募ると言います。

引っ越しの挨拶という昔からの知恵には、騒音トラブルを緩和するという実際の効用があります。

入居者より騒音問題でお悩みの方は、ご参考にして下さい。

